

日本保育者養成教育学会

研究助成募集要項

[2026 年度]

1 研究助成の趣旨

日本保育者養成教育学会（以下「本学会」という。）は、保育者養成教育に関する研究を行い、保育者養成教育の発展に寄与することを目的とした、様々な活動を展開しています。今回、保育者養成に関する研究事業の一層の促進を図るため、研究助成を実施します。

2 応募条件

- (1) 本学会会員の個人もしくはグループ(グループの場合も全員が本学会会員)による研究であること。
- (2) 原則として同様のテーマで、他の研究助成を受けていないこと、あるいは受ける予定になっていないこと。

3 公募研究のテーマ

保育者養成教育の発展に寄与する学術研究

4 研究助成の対象件数及び助成金額

- (1) グループによる応募 1 件につき 100 万円（1 件）
- (2) 個人による応募 1 件につき 30 万円（3 件以内）

個人による研究は、若手研究者養成のため、40 歳未満（申請時）の研究者の応募を優先します。

5 研究助成期間

2026 年 6 月 1 日（採択決定日）～2027 年 3 月 31 日

6 助成対象となる費用

研究遂行のために、真に必要な経費、「人件費・謝金、旅費、用品費、消耗品費、その他」を対象とします。ただし、「研究代表者および共同研究者の謝金」といった費用は対象外とします。

なお、ここでいう「用品費」とは、「いわゆる機械・器具や図書のうち、1 品又は 1 組の購入価格が 10 万円以上（消費税を含む）のもの」を指します。「消耗品費」とは、「文房具、記録メディアとして必要とされる USB メモリ、SD カード等の消耗物品、或いは消耗はしないが設備備品扱いにしない機械・器具、書籍、論文の抜刷購入費など」を指します。「その他」とは、「通信費、印刷費、会場費、学会誌への投稿料など、他の費目に入らないもの」を指します。

7 応募期間

2026 年 4 月 1 日～2026 年 4 月 23 日（期日厳守）

8 応募方法

- (1) 本学会ホームページから申請書（様式1）をダウンロードし、必要事項を記入して、Microsoft Wordの文書ファイル及びPDFファイルで、日本保育者養成教育学会「研究助成選考委員会」の、電子メール宛にお送りください。
- (2) 採択された場合、助成に際して所属長の承諾が必要になりますので、申請前に内諾を得てください。承諾書の提出は、採択決定後になります。

9 選考方法

応募の申請書類については、本学会が設置する「研究助成選考委員会」で選考し、決定します。
なお、応募書類は返却いたしませんので予めご了承ください。

10 選考結果通知

採否の結果については、申請代表者に書面で通知します。採否の理由に関してのお問合せには応じかねますのでご了承ください。なお、虚偽の申請が判明した場合には、採用を取り消し、助成金を返還していただきます。

11 助成金の交付

採択決定後、速やかに指定の口座に振り込みます。

12 研究報告の義務

- (1) 研究終了後、研究助成報告書（A4判用紙 10 頁以内）（様式2）を 2027年4月30日までに本学会事務局宛に提出をしてください。
なお、研究助成報告書は、原則として本学会ホームページにて公開します。
- (2) 研究終了後、収支報告書（様式3）を 2027年4月30日までに提出してください。
- (3) 研究成果については、報告書提出後、直近の日本保育者養成教育学会研究大会において、必ず報告してください。
- (4) 本研究を本学会、学術誌等に発表する場合には、「日本保育者養成教育学会研究助成による」旨を明記してください。

13 個人情報の取扱いについて

応募書類は、個人情報保護法を遵守し、本選考の目的以外には使用しません。

14 著作権等

本研究助成により発表された論文等の著作権（著作権法第27条及び28条に定められた権利を含む。）は、すべて本学会に帰属するものとします。